



みどりの エッセイ

Vol.16

乙葉 「タレント」

自分の経験を生かした 緑の大切さを伝えたい

長野県出身の私にとって、木や山といった自然は生まれた時からの“日常”でした。大学進学のため長野を離れて東京に出てきた時は、その緑の少なさや庭のない生活に寂しさを感じたことを覚えています。なくなってみて初めて、その良さを知るといった感じでした。

子供の頃、遊び場といえば近くの山や森の中。自然の地形をそのままアスレチック代わりにして遊んだり、おもちゃも買うよりも木を拾って自分たちで作ったり。そうした経験で、今でも私の中で大切な思い出として残っているんです。本当なら、自分の子供にも同じような経験ができる環境があったらと思うんですけど……。だからといって、そうした環境の土地へ引越すというのは、私も含めどんな人でもなかなか難しいこと。私の場合は実家に帰った時に必ず自然に囲まれた中で遊ばせたりするほかに、普段遊ぶおもちゃも自然の木から作ったものを選ぶようにしています。木そのままの色や手触りには温かさがありますし、本物の木の香りは子供にもすごくいい影響があるみたいなんです。母親の立場からすると、間違っても口に入れ

てしまっても安心というのがうれいんですし。やはり、子供には常にもいいもの、安全なものを与えたいと思います。

それと同時に、子供には緑の大切さも知ってもらいたい。私が子供の頃、両親が成長の節目節目にいろんな木を植えてくれたんです。小学校入学記念のさくらんぼの木は今でも毎年実を付けます。一本ずつ増えていくのが子供ながらにとってもうれしかったですね。“自分の木”ということで普通の木よりも思い入れが深くなり、それを通じて木を大切にしようという気持ちが芽生えたので、ぜひ自分の子供にもしてあげようと思っています。実はちょうど今、月末に一歳のお誕生日を迎える娘のために、どんな木を植えようかとみんなで相談していると、こんな風私たち大人も楽しみながら、木や緑、自然の大切さを伝えていけたらいいなと思います。

〈プロフィール〉

乙葉（おと）

1981年1月28日生まれ、長野県出身。1998年デビュー後、タレント、女優、歌手として活躍。今秋でデビュー10周年を迎える。2005年に結婚、昨年10月に一児を出産した。現在は花王「新・メリット」のCMに夫婦で出演しているほか、NHK教育テレビ「ここが聞きたい! 名医にQ」にレギュラー出演中。また、着物ブランド「乙葉（おとは）」のプロデュース、主婦の友社「Baby-mo」にて「flower life」を連載など、多岐にわたって活躍している。